令和8年 10 月 6 日　部長会議報告資料　経済部

日本デルモンテ長野工場跡地に関する経過等

・6月22日　6月議会建設経済常任委員会において経過説明
・6月23日　千曲商工会議所への経過説明
・6月24日　戸倉上山田商工会への経過説明
・6月29日　千曲商工会議所埴生支部通常総会での経過説明
・7月8日　　屋代駅周辺まちなか地区ビジョン委員会での経過説明
・7月10日　「日本デルモンテ長野工場跡地に係るまちづくりに対する考え方」の素案を関係団体へ配布
　　考え方と望まない後利用について意見のとりまとめを依頼
　関係団体：千曲商工会議所、戸倉上山田商工会、屋代駅前通り商店街協同組合、屋代商業振興会、
　　千曲商工会議所埴生支部、屋代第一区、小島区、桜堂区、杭瀬下区
・7月17日　千曲商工会議所　中活委員会・ビジョン委員会での経過説明
・7月21日　屋代駅前通り商店街協同組合通常総会での経過説明
・7月22日　議員へ書面にて経過報告
・8月7日　　千曲商工会議所から中活委員会・ビジョン委員会、商業・サービス・観光部会、会議所埴生支部における意見の提出あり
・8月7日～21日　各団体から回答を受け取り
・8月28日　千曲商工会議所から建設業関係政策要望（デルモンテ跡地の活用を含む）の提出あり
・9月1日　　関係団体から寄せられた望まない後利用や活用に関する希望・アイデアをホームページで公開
・9月15日　　サウンディング型市場調査の参加者募集開始
　　「日本デルモンテ長野工場跡地に係るまちづくりに対する考え方」を公表
・9月25日　　長野県財産活用課主催のセミナーにおいて当市のサウンディング調査を紹介

＜今後の予定＞
・10 月15日　サウンディング型市場調査の参加者募集終了
・10月下旬　　現地見学会を開催予定
・11月9日～25日　サウンディング調査の実施

※基本的な進め方
　当該地の後利用は民間事業者に任せるつもりであり、市が土地を長期的に保有したり、公共用地として利用することは現時点では想定していない。
　理由・公共施設等総合管理計画において公共施設の削減を進めている中で、事業撤退が決まった当初より市で土地を購入する予定ではなかったこと
　　・市が土地を購入することは他の大型事業への財政的影響が大きいこと

　当該地は屋代駅前の中心市街地の広大な敷地であり、市としてもまちづくりに資するような後利用を計画する事業者による開発を望んでいる。そのため、まずは「日本デルモンテ長野工場跡地に係るまちづくりに対する考え方」を作成し、民間事業者による開発の可能性を探るサウンディング調査を実施することとした。
　「まちづくりに対する考え方」に沿った地域の活性化につながるような提案があった場合にのみ市が一時的に土地を購入し、プロポーザルなどの業者選定をした上で、利用条件等を付して売却することを想定している。
　年内には調査の結果をとりまとめ、その後のステップに進むかを判断していく。